

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 和歌山県立医科大学附属病院外科学第二講座に、膵癌で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学外科学第二講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

膵頭部癌に対する門脈合併膵頭十二指腸切除施行後の左側門亢症に関する研究

#### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学外科学第二講座 教授 山上 裕機

#### 3. 研究の目的

門脈合併膵頭十二指腸切除における左側門亢症に対する対策とその実情を把握するとともに、その中から最も適切な手術方法を導き出します。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者さん

膵癌の患者さんで、平成17年1月1日から平成26年12月31日までの期間中に、膵頭十二指腸切除術の手術を受けた方

##### (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、左側門亢症の発生頻度（消化管出血頻度、6, 12 か月後の血小板値、CTでの静脈瘤発症と脾容積）に関する情報です。

##### (3) 方法

本研究には当施設の他、主たる研究機関である三重大学肝胆膵移植外科、また、全国の日本肝胆膵外科学会高度技能専門医制度認定修練施設（A）で協力可能な施設が参加する。三重大学からのアンケート調査に記載された項目に回答する形で情報提供を行い、参加施設全体での症例集積を行い、左側門亢症に関する後方視的観察を行います。

#### 5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

#### 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### 7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1 和歌山県立医科大学外科学第二講座 担当医師 北畑 裕司  
TEL : 073-441-0613 FAX : 073-446-6566 E-mail : yuji-kh@wakayama-med.ac.jp